

200940019A

厚生労働科学研究費補助金

医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業

インフルエンザワクチン需要予測に関する研究

平成21年度 総括・分担研究報告書

研究代表者 三浦 宜彦

平成22（2010）年 4月

## 目 次

### I. 総括研究報告

インフルエンザワクチン需要予測に関する研究…………… 1

三浦宜彦

(資料) インフルエンザワクチン接種状況調査の調査票一式…… 5

### II. 分担研究報告

1. 医療機関調査の解析Ⅰ ーワクチン接種の現況ー…………… 24

渡辺由美

2. 医療機関調査の解析Ⅱ ー需要予測ー…………… 40

延原弘章

3. 2010年度インフルエンザ予防接種需要予測…………… 54

大日康史

総括研究報告書

インフルエンザワクチン需要予測に関する研究

研究代表者 三浦 宜彦 埼玉県立大学 教授

**研究要旨** インフルエンザワクチン接種の実態を把握することを目的として、都道府県を層として無作為に抽出した 3,364 の医療機関等を対象に、平成 21 年度のインフルエンザワクチン接種状況調査を実施した。その結果、ワクチン接種率は、1 歳未満 6.8%、1 歳以上 6 歳未満 54.7%、6 歳以上 13 歳未満 39.9%、13 歳以上 65 歳未満 24.1%、65 歳以上 51.3%と世代間格差が認められ、全体では 32.6%と推定された。さらに、この調査結果から、平成 22 年度のワクチン需要数は 2,230 万本から 2,261 万本と推計された。ただし、新型インフルエンザワクチンとの統合や子どもへの接種用量の変更が行われた場合には、2600 万～3000 万本程度にまで増加する可能性があると考えた。また、住民の接種意向調査からは、2,587 万本から 2,755 万本程度の需要が推定された。

**分担研究者**

渡辺由美 高崎健康福祉大学 教授  
延原弘章 高崎健康福祉大学 教授  
大日康史 国立感染症研究所 主任研究官

を的確に把握することが求められている。本研究は、この要請にもとづき、インフルエンザワクチンの需要量の推計方法を確立することを目的とした。

**A. 研究目的**

インフルエンザの流行は年次変動が大きい上に、平成 6 年度の予防接種法の改正を機にインフルエンザワクチンの接種が任意接種となったことにより、近年、インフルエンザワクチンの需要の予測は困難を極めている。さらに、平成 13 年度には予防接種法改正による高齢者（65 歳以上）へのインフルエンザワクチンの勧奨接種が実施され、インフルエンザワクチンの需要

**B. 研究方法**

下記に示す 2 種の調査を実施して、65 歳未満の任意接種需要量および平成 13 年度以降の 65 歳以上高齢者の勧奨接種需要量を推計する方法を検討した。

1. 医療機関等を対象とした接種状況調査

医療機関等に対し、シーズン前（平成 21 年 9 月末）に協力を依頼し、シーズン終了後（平成

22年3月)に調査票の回収を行った。

①調査対象施設数は、(社)日本医薬品卸業連合会加盟の医薬品卸売業者が平成19年度に1本以上を供給した全国82,133施設から、都道府県を層として抽出した3,364(抽出率4.10%)施設とした。

②調査項目は、ワクチン購入本数、年齢(生物学的製剤基準に定められている年齢別)・接種方法別接種人数とした。

## 2. 住民を対象とした接種意向調査

高齢者、幼児・児童、成人の3グループを対象としてインフルエンザワクチンの接種意向調査を行った。

①調査方法は従来の方法を変更し、郵送とネットを併用した調査を全国において実施した。標本抽出は地域と年齢群によって層化した二層化無作為抽出であり、対象は調査会社とモニター契約を結んだ世帯である。

②調査項目は、平成21年度におけるワクチン接種希望と実際の接種の有無(有りの場合は自己負担額)および平成22年度のワクチン接種意向とJoint Estimationのための設問とした。

### (倫理面への配慮)

医療機関等に記入を依頼した接種状況リストには、被接種者の年齢区分、対象者区分(入院・外来の別、患者・施設入所者・医療従事者等の別)、接種方法、接種日の記入のみを求め、氏名をはじめとする個人を特定される情報の記入は求めなかった。また、インフルエンザワクチン接種意向調査においても、調査対象住民の氏名、住所等の匿名性が失われないようにした。

## C. 研究結果

### 1. 医療機関等を対象とした接種状況調査

1) 回収率を全国で見ると31.8%で、都道府県別には山形県の16.1%から熊本県の57.1%であった。また、母数に対する回収率は1.30%で、都道府県別には山形県の0.67%から熊本県の2.28%であった。

2) 平成21年10月1日現在推計人口により全国の接種率を推計し、厚生労働省調べのワクチン使用本数と本調査の使用本数推計値との比により補正した結果、1歳未満の接種率は6.8%で、そのうち90.3%は2回接種となっていた。1歳以上6歳未満の接種率は54.7%で、そのうち86.9%が2回接種、6歳以上13歳未満の接種率は39.9%で、そのうち77.7%が2回接種となっていた。13歳未満ではいずれの世代においても2回接種の割合が8割前後であった。13歳以上65歳未満の接種率は24.1%で、そのうち2回接種の割合は1.7%、65歳以上の接種率は51.3%で、そのうち2回接種が1.1%となっており、1回接種が多くなっていた。接種率を全年齢で見ると32.6%と推定された。

3) 各医療機関等から返送された回答のうち、インフルエンザワクチンの次年度予測接種数について都道府県別集計を行い、その集計結果を母数に対する回収率で除することにより算出し、回答施設の偏りの補正を行なった推計値に、「薬事法の用量通りの接種量」を適用した結果、平成22年度のワクチン需要数は2,230万本から2,261万本と推計された。

### 2. 住民を対象とした接種意向調査

1) 3,750世帯10,498個人から回答を得た。コンジョイント分析の対象となる個人数は7,727

人であった。

2) 平成 21 年度のインフルエンザワクチン接種率は高齢者 52.8%、成人 35.6%、幼児・児童 50.8%であった。

3) Joint Estimation により、幼児・児童は 2 回接種、成人および高齢者は 1 回接種と仮定して、平成 22 年度の需要予測を試みた。来シーズンでの費用設定は推測の域を出ないことを考慮して、高齢者と 65 才未満での自己負担額の分布に基づいて積分を行って算出すると、幼児・児童で 533 万本、成人で 1,449 万本、高齢者で 688 万本、合計 2,671 万本であった。

#### D. 考察

1. 厚生労働省の調べによると 21 年度のワクチン使用量は 2,039 万本とされているが、本研究の同年の使用本数の推計値は、約 2,013 万本でその差異は例年に比べて非常に小さなものであったが、1.3%ほど過小に推計している可能性があったので、推計に当たってはその補正を行った。

2. 接種率は、すべての年齢区分において前年度に比べて減少していた。これは新型インフルエンザの発生によって、季節性インフルエンザワクチンの製造自体が予定の 8 割程度に抑えられたことが影響したことのほかに、新型インフルエンザワクチンとの重複接種の煩わしさが影響した可能性も考えられた。

3. また、幼児・児童の下がり方がかなり大きいものに対して、一般成人や高齢者については、比較的小幅な減少となっていた。このような差異の理由については不明であるが、新型インフルエンザワクチン接種と関連している可能性も考えられた。

4. 22 年度のインフルエンザワクチンの需要は、2,230 万本～2,261 万本と見込まれたが、新型インフルエンザワクチンとの統合や子どもへの接種用量の変更が行われた場合には、2600 万～3000 万本程度にまで増加する可能性があると考えた。

5. ただしこれらの予測は現在の状況に基づくものであり、今後、新型インフルエンザの毒性に変化が見られたり、そのようなことが起き得るということが一般国民に強く認識されるようになっていたり、あるいはさらに新しい型のインフルエンザが流行したりした場合には、より一層の需要増加がみられる可能性もある。

一方、21 年度の新型インフルエンザへの対応がかなり大掛かりであったのに対して、わが国における直接的な被害は、結果として比較的軽微であったことから、一般国民の関心が薄れ、ワクチン需要が思ったほど伸びないことも考えられる。特にマスコミ報道の状況等がワクチン需要に与える影響は少なくないと考えられるが、一般国民に対する適切な情報提供が望まれる。

#### E. 結論

1. 21 年度のワクチン接種率は全体では 32.6%と推定され、20 年度を下回り、19 年度と同程度の水準であった。世代別接種率は 1 歳未満が 6.8%、1～6 歳 54.7%、6～13 歳が 39.9%、13～65 歳が 24.1%、65 歳以上が 51.3%となっており、いずれも 20 年度を下回ったが、変化の様子には世代間格差がみられた。

2. 医療機関等を対象とした接種状況調査によって、従来の推計法によるワクチン需要量を基礎に、新型インフルエンザワクチンとの統合や子どもへの接種用量の変更を想定して加算する

と、平成 22 年度のワクチン需要数は 2,600 万～3,000 万本と推計された。

3. 住民を対象とした接種意向調査から平成 22 年度のワクチン需要数は約 2,671 万本と推計された。

4. 21 年度は新型インフルエンザの流行という特殊な状況にあり、季節性インフルエンザの接種状況は、通常の年とはかなり変わったものとなったが、ワクチンの使用量の変化を分析しただけでは捉えられない、世代によって異なった接種状況の変化が判明した。引き続き継続して接種状況の推移を補足することが重要である。

#### **F. 健康危機情報**

なし

#### **G. 研究発表**

##### **1. 発表論文**

なし

##### **2. 学会発表**

1) 延原弘章, 渡辺由美, 三浦宜彦: インフルエンザワクチンの接種状況と需要予測 8-第 1 報 08/09 年シーズン接種状況- 第 68 回日本公衆衛生学会総会, 2009.10 (日本公衛誌 56(10)特別付録: 156, 2009)

2) 三浦宜彦, 渡辺由美, 延原弘章: インフルエンザワクチンの接種状況と需要予測 8-第 2 報 09/10 年シーズン需要予測- 第 68 回日本公衆衛生学会総会, 2009.10 (日本公衛誌 56(10) 特別付録: 156, 2009)

#### **H. 知的財産権の出願・登録状況**

なし

資料

インフルエンザワクチン接種状況調査の調査票一式

平成21年9月

御担当者各位

厚生労働省医薬食品局血液対策課長

インフルエンザワクチン需要予測のための調査について（協力依頼）

厚生労働省では、毎年度、インフルエンザワクチン（以下「ワクチン」という。）について、その需要をよりの確に把握し、安定供給を行うために、「インフルエンザワクチン需要検討会」を設置し、需要予測のための調査・検討を行っています。また、当該検討会における調査・検討に資するよう、インフルエンザワクチン需要調査研究班において、需要予測のための調査を実施しております。

つきましては、次シーズン（平成22年度）の需要予測を行うためのデータを作成するためには、今年度のシーズン中に調査を実施する必要があることから、今シーズンも昨シーズンと同様に、医療機関、老人保健施設、老人福祉施設及び児童福祉施設等のワクチン接種施設に調査票を配布し、シーズン終了後に回収したうえで、その集計結果をもとに需要予測を行うことといたしておりますので、貴施設におかれましては、本調査の趣旨を御理解いただき、何卒御協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、都道府県等の自治体や地域医師会等より、シーズン中にワクチンに関する別の調査を依頼される場合もあるかと存じますが、それらは主に、シーズン中における在庫状況を調査するためのものであり、本調査とは趣旨が異なりますので、御承知おき願います。



平成21年9月

御担当者各位

インフルエンザワクチン需要調査研究班  
主任研究者 三浦 宜彦

インフルエンザワクチン需要予測のための調査について(依頼)

インフルエンザワクチンは、ご承知のとおり、平成6年の予防接種法の改正でインフルエンザの予防接種が任意接種となったのを契機に、その製造量は激減いたしました。しかし、近年、インフルエンザの重症化防止として、ワクチンの効果が見直され、その需要は、特に高齢者を中心に急激に伸びております。そこで、厚生労働省では、「インフルエンザワクチン需要検討会」を設置し、インフルエンザワクチンの安定供給に努めているところです。

今般、平成22年度のインフルエンザシーズンの需要予測に向けて、平成21年度の季節性インフルエンザワクチンの使用状況を調査するために、シーズン開始時に調査票を配布し、シーズン終了後に回収・集計することを考えております。本調査の趣旨をご理解いただき、是非、皆様方のご協力をお願い申し上げます。

調査にご協力いただけましたら、季節性インフルエンザワクチン使用時に、同封いたしました調査票に必要事項をご記入いただき、シーズン終了後(貴施設でのインフルエンザ予防接種終了後から3月31日まで)に同調査票をご返送いただきますようお願い申し上げます。ご返送の際には、同封の受取人払い返送用封筒をご使用ください。

なお、調査結果につきましては、集計結果のみを公表することとし、個別データの公表は一切致しませんので、ご迷惑をおかけすることはありません。

<調査スケジュール>

9月	調査票の発送
10月～2月末日 (今シーズン全期間)	接種状況調査期間
3月末日	調査票の返送期限

## インフルエンザワクチン需要調査

### 1. 目的

次シーズン(平成 22 年度)に向けて季節性インフルエンザワクチンの需要を把握し、需要に見合う量のワクチンを出来る限り円滑に製造・供給する。

### 2. 調査方法

インフルエンザワクチンの接種時期前に無作為に抽出した医療機関, 老人保健施設, 老人福祉施設, 児童福祉施設, ならびにその他の施設に調査依頼を行う。協力施設等において季節性インフルエンザワクチン接種時に調査票に必要事項を記入する。シーズン終了後にそれらの調査票を回収し、集計する。

本調査は、昨年度より引き続き同じ調査対象施設に 2 年間継続で調査を依頼する(本年度は 2 年目)。

### 3. 調査の位置付け

厚生労働省医薬食品局に設置された「インフルエンザワクチン需要検討会」の検討結果をもとに、研究班により実施。

### 4. 照会先

〒343-8540 埼玉県越谷市三野宮820番地

埼玉県立大学保健医療福祉学部 三浦 宣彦

TEL&FAX : 048(973)4325

e-mail : kango-d @spu.ac.jp

# インフルエンザワクチン接種状況リスト（季節性）の記入の手引き

- ◆ この手引きを参照の上、ご記入くださいますようお願い申し上げます。
- ◆ ご記入の際、ご不明な点等がございましたら、下記までお尋ねください。
- ◆ インフルエンザワクチン接種状況リスト（季節性）が不足した場合は、ご請求ください。

（お手数でなければ、コピーにご記入いただいても結構です。）

埼玉県立大学内    インフルエンザワクチン需要調査研究班    三浦宜彦

TEL    048-973-4325

FAX    048-973-4325

e-mail    kango-d@spu.ac.jp

## 1. 集計方法

- ①調査票のインフルエンザワクチン接種状況リスト（季節性）に、直接集計結果を記入する場合
- ・接種者1人を1行に記入する方法
  - ・同日に同じ条件（年齢区分・対象者区分・接種方法が同じ）の接種者がいた場合は、1日分をまとめて1行に記入する方法
  - ・同期間と同じ条件（年齢区分・対象者区分・接種方法が同じ）の接種者がいた場合は、期間分をまとめて1行に記入する方法

☆いずれの方法で記入していただいても結構です。

## ②コンピュータ集計の場合

コンピュータ集計をされている施設では、調査票のインフルエンザワクチン接種状況リスト（季節性）に転記する手間を省くため、そのまま集計データをお送りいただいかまいません。

その場合、できれば入力例のように、必要調査項目には漏れのないようご提出ください。

送っていただくデータは、Windowsで読める形式であれば、FD、MO、CD-R等、何でも結構です。

なお、e-mailでのご提出も受け付けておりますので、下記アドレスに送信してください。

e-mail : [kango-d@spu.ac.jp](mailto:kango-d@spu.ac.jp)

## 3～7ページの記入・入力例をご参照ください。

## 2. インフルエンザワクチン接種状況リスト（季節性）の記入方法

- 1) 接種日(期間) 接種日(期間)をご記入ください。接種日は、日付順に並べる必要はございません。
- ・ 1日の場合 : 上段に平成×年×月×日と記入する。
  - ・ 複数日の場合 : 上段に開始日を記入し、下段に終了日を記入する。
- ☆いずれの場合も、必要な項目はハッキリと記入し、不要な記述は消してください。

- 2) 年齢区分 該当する年齢区分の数字 1 つに○をつけてください。
- 3) 対象者区分 該当する対象者区分の数字 1 つに○をつけてください。  
・「入院患者」とは貴施設が医療機関（病院・診療所）の場合、貴施設の入院患者をいいます。  
・「施設入所者・通所者」とは、貴施設が老人保健施設、老人福祉施設等の福祉施設、その他の施設の場合、貴施設の入所者又は通所者をいいます。  
・「医療従事者・施設従事者」とは、貴施設の医療機関及び施設の職員等の従事者をいいます。  
・貴施設で購入したワクチンを外部施設で接種する場合、対象者区分は『5：1～4以外』となります。
- 4) 接種方法 該当する接種方式の数字 1 つに○をつけてください。
- 5) 人数 接種者 1 人を 1 行に記入する場合は 1 を、同じ条件の接種者を期間分まとめて記入する場合は、集計した人数をご記入ください。
- 6) 集計用欄 同じ条件（年齢区分・対象者区分・接種方法が同じ）の接種者を、まとめて記入される場合にご利用ください。
- 7) 頁（ページ）数 接種状況リスト右上の頁（ページ）記入欄には、記入した接種状況リストの全頁（ページ）数分の何頁（ページ）目にあたるかをご記入ください。  
・記入例) 3 / 25 頁中・・・全 25 ページ中 3 ページ目

**\* インフルエンザワクチン接種状況リスト（季節性）が不足する場合は、ご請求ください。**

**\* お手数でなければ、コピーにご記入いただいても結構です。**

【記入例1】接種者1人ずつ記入する場合

接種日(期間)	年齢区分 (該当の数字1つに○をつける)	対象者区分 (該当の数字1つに○をつける)	接種方法 (該当の数字1つに○をつける)	人数	集計用欄
平成21年10月5日 平成 年 月 日	1: 1歳未満 2: 1歳以上~6歳未満 3: 6歳以上~13歳未満 4: 13歳以上~65歳未満 5: 65歳以上 ③	①: 外来患者 2: 入院患者 3: 施設入所者・通所者 4: 医療従事者・施設従事者 5: 1~4以外	1: 1回接種 ②: 2回接種の1回目 3: 2回接種の2回目	/	
平成21年10月5日 平成 年 月 日	1: 1歳未満 2: 1歳以上~6歳未満 3: 6歳以上~13歳未満 4: 13歳以上~65歳未満 5: 65歳以上 ④	①: 外来患者 2: 入院患者 3: 施設入所者・通所者 4: 医療従事者・施設従事者 5: 1~4以外	①: 1回接種 2: 2回接種の1回目 3: 2回接種の2回目	/	
平成21年10月5日 平成 年 月 日	1: 1歳未満 2: 1歳以上~6歳未満 3: 6歳以上~13歳未満 4: 13歳以上~65歳未満 5: 65歳以上 ⑤	①: 外来患者 2: 入院患者 3: 施設入所者・通所者 4: 医療従事者・施設従事者 5: 1~4以外	①: 1回接種 2: 2回接種の1回目 3: 2回接種の2回目	/	

【記入例2】同じ条件の接種者をまとめて記入する場合

接種日(期間)	年齢区分 (該当の数字1つに○をつける)	対象者区分 (該当の数字1つに○をつける)	接種方法 (該当の数字1つに○をつける)	人数	集計用欄
平成21年10月7日 平成 年 月 日	1: 1歳未満 2: 1歳以上~6歳未満 3: 6歳以上~13歳未満 4: 13歳以上~65歳未満 5: 65歳以上 ③	①: 外来患者 2: 入院患者 3: 施設入所者・通所者 4: 医療従事者・施設従事者 5: 1~4以外	1: 1回接種 ②: 2回接種の1回目 3: 2回接種の2回目	5	正
平成21年10月19日 平成21年10月23日	1: 1歳未満 2: 1歳以上~6歳未満 3: 6歳以上~13歳未満 4: 13歳以上~65歳未満 5: 65歳以上 ⑤	②: 外来患者 3: 入院患者 4: 施設入所者・通所者 5: 1~4以外	①: 1回接種 2: 2回接種の1回目 3: 2回接種の2回目	18	正正正下

【記入例3】混在した方法で記入する場合

接種日（期間）	年齢区分 (該当の数字1つに○をつける)	対象者区分 (該当の数字1つに○をつける)	接種方法 (該当の数字1つに○をつける)	人数	集計用欄
平成21年11月2日 平成 年 月 日	1: 1歳未満 2: 1歳以上～6歳未満 3: 6歳以上～13歳未満 4: 13歳以上～65歳未満 5: 65歳以上	1: 外来患者 2: 入院患者 3: 施設入所者・通所者 4: 施設従事者・施設従事者 5: 1～4以外	1: 1回接種 2: 2回接種の1回目 3: 2回接種の2回目	1	-
平成 年 月 日 平成 年 月 日	1: 1歳未満 2: 1歳以上～6歳未満 3: 6歳以上～13歳未満 4: 13歳以上～65歳未満 5: 65歳以上	1: 外来患者 2: 入院患者 3: 施設入所者・通所者 4: 施設従事者・施設従事者 5: 1～4以外	1: 1回接種 2: 2回接種の1回目 3: 2回接種の2回目	4	正
平成21年11月4日 平成21年11月6日	1: 1歳未満 2: 1歳以上～6歳未満 3: 6歳以上～13歳未満 4: 13歳以上～65歳未満 5: 65歳以上	1: 外来患者 2: 入院患者 3: 施設入所者・通所者 4: 施設従事者・施設従事者 5: 1～4以外	1: 1回接種 2: 2回接種の1回目 3: 2回接種の2回目	6	正
平成 年 月 日 平成 年 月 日	1: 1歳未満 2: 1歳以上～6歳未満 3: 6歳以上～13歳未満 4: 13歳以上～65歳未満 5: 65歳以上	1: 外来患者 2: 入院患者 3: 施設入所者・通所者 4: 施設従事者・施設従事者 5: 1～4以外	1: 1回接種 2: 2回接種の1回目 3: 2回接種の2回目	9	正
平成21年11月9日 平成 年 月 日	1: 1歳未満 2: 1歳以上～6歳未満 3: 6歳以上～13歳未満 4: 13歳以上～65歳未満 5: 65歳以上	1: 外来患者 2: 入院患者 3: 施設入所者・通所者 4: 施設従事者・施設従事者 5: 1～4以外	1: 1回接種 2: 2回接種の1回目 3: 2回接種の2回目	1	-

↑

同じ期日が続く場合は〃、同上、等でも可

※注意 以下のようには記入しないようご注意ください!

接種日 (期間)	年齢区分 (該当の数字1つに○をつける)	対象者区分 (該当の数字1つに○をつける)	接種方法 (該当の数字1つに○をつける)	人数	集計用欄
平成21年11月16日 平成 年 月 日	①: 1歳未満 ②: 1歳以上~6歳未満 3: 6歳以上~13歳未満 4: 13歳以上~65歳未満 ⑤: 65歳以上	①: 外来患者 ②: 入院患者 3: 施設入所者・通所者 4: 施設従事者・施設従事者 5: 1~4以外	①: 1回接種 ②: 2回接種の1回目 3: 2回接種の2回目	5	正
平成21年11月24日 平成 年 月 日	1: 1歳未満 ②: 1歳以上~6歳未満 ③: 6歳以上~13歳未満 4: 13歳以上~65歳未満 5: 65歳以上	①: 外来患者 2: 入院患者 3: 施設入所者・通所者 4: 施設従事者・施設従事者 5: 1~4以外	1: 1回接種 ②: 2回接種の1回目 3: 2回接種の2回目	12	正正正
平成21年12月1日 平成21年12月4日	1: 1歳未満 2: 1歳以上~6歳未満 3: 6歳以上~13歳未満 ④: 13歳以上~65歳未満 5: 65歳以上	①: 外来患者 2: 入院患者 3: 施設入所者・通所者 ④: 施設従事者・施設従事者 5: 1~4以外	①: 1回接種 2: 2回接種の1回目 3: 2回接種の2回目	16	正正正



1つの区分の欄には2つ以上の○をつけけない



【コンピュータ集計の場合の入力例】 Excel を使用した場合  
 ※ 注意 季節性インフルエンザワクチンについてのみご記入ください。また、ファイル名には、必ず貴施設名をご使用ください。

Microsoft Excel - 貴施設名.xls

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	名称	埼玉県立大学						
2	施設の分類コード	60						
3	所在地	埼玉県越谷市三野宮820						
4	TEL	048-973-4325						
5	FAX	048-973-4325						
6	E-mail	kango-d@sou.ac.jp						
7	担当者所属部署	保健医療福祉学部						
8	担当責任者	三浦宜彦						
9								

ワークシート名: 施設名称ほか入質問・質問2人質問人インフルエンザワクチン接種状況別リスト(季節性) / NUM

Microsoft Excel - 貴施設名.xls

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	21年度(本シーズン)ワクチン										
2	1ml	0.5ml									
3	準備本数	使用本数	1歳未満	1歳-6歳	6歳-13歳	13歳-65歳	65歳以上	計			
4	120	114	60	55	0	0	62	65	130		

ワークシート名: 施設名称ほか入質問・質問2人質問人インフルエンザワクチン接種状況別リスト(季節性) / NUM

Microsoft Excel - 施設名.xls

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 挿入(I) 書式(O) ツール(T) データ(D) ウィンドウ(W) ヘルプ(H) Adobe PDF(B)

ホーム(H) 挿入(I) 書式(O) ツール(T) データ(D) ウィンドウ(W) ヘルプ(H) Adobe PDF(B)

M13

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	インフルエンザワクチン(季節性)の在庫状況									
2	昨シーズン(20年12月末現在)	本シーズン(21年12月末現在)								
3	2	1								

施設名称ほか/質問・質問2/質問3/インフルエンザワクチン接種状況別リスト(季節性)/

NUM

Microsoft Excel - 施設名.xls

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 挿入(I) 書式(O) ツール(T) データ(D) ウィンドウ(W) ヘルプ(H) Adobe PDF(B)

ホーム(H) 挿入(I) 書式(O) ツール(T) データ(D) ウィンドウ(W) ヘルプ(H) Adobe PDF(B)

M19

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	No.	接種日(期間)	年齢区分	対象者区分	接種方法	人数					
2	1	10/25	4	1	1	1	接種者を1人ずつ記入				
3	2	10/27	3	1	2	3	同じ条件の接種者ごとに1日分まとめて集計				
4	3	10/27	4	1	1	5	同じ条件の接種者ごとに一定期間まとめて集計				
5	4	10/27	4	4	1	18	同じ条件の接種者ごとに一月分まとめて集計				
6	5	11/1~12/29	3	1	1	45	同じ条件の接種者ごとに一月分まとめて集計				
7	6	11/1~12/29	4	1	1	38					
8	7	11/1~12/29	5	1	1	26					
9	8	1月	3	1	1	15					
10	9	1月	4	1	1	12					
11											
12											

施設名称ほか/質問・質問2/質問3/インフルエンザワクチン接種状況別リスト(季節性)/

NUM

## インフルエンザワクチン接種状況リスト（季節性）

（季節性インフルエンザワクチンについてのみご記入下さい。）

- ・記入に当たっては、別添の「インフルエンザワクチン接種状況リスト（季節性）の記入の手引き」をご熟読の上、本シーズン中、季節性インフルエンザワクチンを接種する度にご記入ください。

貴施設名

／ 頁中

接種日（期間）	年齢区分 (該当の数字1つに○をつける)	対象者区分 (該当の数字1つに○をつける)	接種方法 (該当の数字1つに○をつける)	人数	集計用欄
平成 年 月 日   平成 年 月 日	1 : 1 歳未満 2 : 1 歳以上～6 歳未満 3 : 6 歳以上～13 歳未満 4 : 13 歳以上～65 歳未満 5 : 65 歳以上	1 : 外来患者 2 : 入院患者 3 : 施設入所者・通所者 4 : 医療従事者・施設従事者 5 : 1～4 以外	1 : 1 回接種 2 : 2 回接種の 1 回目 3 : 2 回接種の 2 回目		
平成 年 月 日   平成 年 月 日	1 : 1 歳未満 2 : 1 歳以上～6 歳未満 3 : 6 歳以上～13 歳未満 4 : 13 歳以上～65 歳未満 5 : 65 歳以上	1 : 外来患者 2 : 入院患者 3 : 施設入所者・通所者 4 : 医療従事者・施設従事者 5 : 1～4 以外	1 : 1 回接種 2 : 2 回接種の 1 回目 3 : 2 回接種の 2 回目		
平成 年 月 日   平成 年 月 日	1 : 1 歳未満 2 : 1 歳以上～6 歳未満 3 : 6 歳以上～13 歳未満 4 : 13 歳以上～65 歳未満 5 : 65 歳以上	1 : 外来患者 2 : 入院患者 3 : 施設入所者・通所者 4 : 医療従事者・施設従事者 5 : 1～4 以外	1 : 1 回接種 2 : 2 回接種の 1 回目 3 : 2 回接種の 2 回目		
平成 年 月 日   平成 年 月 日	1 : 1 歳未満 2 : 1 歳以上～6 歳未満 3 : 6 歳以上～13 歳未満 4 : 13 歳以上～65 歳未満 5 : 65 歳以上	1 : 外来患者 2 : 入院患者 3 : 施設入所者・通所者 4 : 医療従事者・施設従事者 5 : 1～4 以外	1 : 1 回接種 2 : 2 回接種の 1 回目 3 : 2 回接種の 2 回目		
平成 年 月 日   平成 年 月 日	1 : 1 歳未満 2 : 1 歳以上～6 歳未満 3 : 6 歳以上～13 歳未満 4 : 13 歳以上～65 歳未満 5 : 65 歳以上	1 : 外来患者 2 : 入院患者 3 : 施設入所者・通所者 4 : 医療従事者・施設従事者 5 : 1～4 以外	1 : 1 回接種 2 : 2 回接種の 1 回目 3 : 2 回接種の 2 回目		
平成 年 月 日   平成 年 月 日	1 : 1 歳未満 2 : 1 歳以上～6 歳未満 3 : 6 歳以上～13 歳未満 4 : 13 歳以上～65 歳未満 5 : 65 歳以上	1 : 外来患者 2 : 入院患者 3 : 施設入所者・通所者 4 : 医療従事者・施設従事者 5 : 1～4 以外	1 : 1 回接種 2 : 2 回接種の 1 回目 3 : 2 回接種の 2 回目		